-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、画像診断科・核医学科及び中央放射線部では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名]
18F-florbetapir PET における、投与 30 分後撮像 SUVR の投与 50 分後撮像 SUVR への換算可能性の検討

[研究対象者]　2024 年 4 月 1 日～2026 年 7 月 31 日までの間に、東京女子医科大学病院でアミロイド PET 検査を実施した方

[利用している診療情報等の項目]
診療情報等：PET 画像、疾患名、年齢、性別、既往歴、合併疾患、内服薬、手術名、治療内容、病変情報、腫瘍評価情報、薬剤受容体検査結果、ホルモン受容体検査結果、転帰情報、身体所見、血液検査結果、12 誘導心電図、ホルター心電図所見、心臓エコー、負荷心筋シンチグラフィー、心臓カテーテル所見、画像診断検査結果

[利用の目的]　（遺伝子解析研究： 無 ）
アミロイド PET 検査は、脳内アミロイドβ蓄積の評価をする検査です。しかし放射性医薬品投与後 50 分経ってから撮影となります。撮影までに時間がかかり、患者さんの負担になる場合があります。
本研究により、撮像待機時間の短縮、検査運用の柔軟性向上、患者および医療機関の負担軽減に資する可能性があります。なお、本研究は既存データに基づく解析であり、診断・治療方針の決定に用いることを目的としてません。また、本研究のために新たな検査やお薬の使用はありません。

[研究実施期間]　倫理委員会承認後より2027年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]
本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]
機関長：東京女子医科大学　理事長　清水　治
研究責任者：東京女子医科大学　画像診断学・核医学科　教授　長尾充展
研究内容の問い合わせ担当者：中央放射線部　診療放射線技師副技師長　前島信之
電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9 時～16 時）